

＜令和5年度 12月号＞

令和5年11月30日



横浜市立新石川小学校

学校だより

【学校教育目標】

豊かなかわりを通して
ともに高め合い 主体的に取り組む子

学校 HP はこちらから

TEL911-6281 FAX912-4892



これからの学校

校長 小嶋 千里

ChatGPTの登場は教育現場に大きなインパクトをもたらしていますが、ICT活用は学校の様々な場面で進んでいます。横浜市立学校の大きな方針は「横浜教育ビジョン2030」や「第4期横浜市教育振興基本計画」などで公表されていますが、キーワードの一つは「横浜教育DX（デジタルトランスフォーメーション）」です。「教育を科学」することで、子どもの学びの質の向上へつなげ、「一人ひとりを大切にしたい学び」の実現をめざします。身近な例としては、先月2年生以上に結果をお渡しした横浜市学力学習状況調査が今年度よりIRT型となったことです。今後一人ひとりの学習の伸びを見ることができるようになります。

授業でも、チョーク&トークの一斉授業型からの転換が求められています。GIGA端末(iPad)の学びへの活用も進めています。本校では重点研究として、国語を中心に授業改善に取り組んでいます。先週行った今年4回目となる授業研究会では、国立教育政策研究所の教科調査官や外部講師の方をお招きし、新たな授業観にもとづいた授業づくりを学んでいます。ひとりひとりが主体的に学ぶ力を育てることは容易ではありませんが、毎回小さな挑戦を積み重ねてきています。現在は試行校のみですが、端末の持ち帰りも遠からずできるようになる見通しです。GIGAスクール構想のGIGA=Global and Innovation Gateway for All 「すべての児童のための世界につながる革新的な扉」となるよう、これからも研鑽を積んでまいります。

横浜市では令和6年4月から家庭と学校の連絡システムを全校で導入します。これにより、日々の欠席や遅刻等の連絡、紙プリント等、ご家庭と学校との連絡方法が大きく変わります。詳しい内容が分かりましたらその都度お知らせしてまいります。

第3回学校運営協議会を開催しました

11月17日(金)に第3回学校運営協議会を行いました。

委員の方には7月に再開した給食を試食していただき、授業を視察していただきました。ここでも、GIGA端末(iPad)の活用が進み、授業スタイルが変化していることが話題となりました。また、職員の働き方改革や持続可能な学校のあり方などについても学校の課題として引き続き取り組んでいくこととお話させていただきました。いただいたご意見を今後の学校経営に生かしてまいります。



早いもので師走となります。今年いただきました様々なご厚情に心より感謝申し上げます。皆様どうぞよいお年をお迎えください。